国際たくみアカデミーでの体験実習がスタート

【令和5年5月10日】

今年度の県立国際たくみアカデミーとの高大連携事業「体験実習」が、5月10日よりスタートしました。同校とは平成22年3月に連携協定を結び、当初は進路関係の行事での連携にとどまっていましたが、令和元年度から施設・設備の充実した同校で、工業類型の生徒が実習を行う取組が始まりました。

この日は、工業類型の3年次生6名、ものづくり類型（現2年次生より名称変更）の2年次生7名が参加しました。最初に同校の森保（もりたもつ）校長からご挨拶があり、その後年次別にプログラムに取り組みました。今年度の予定は以下のとおりです。整った環境での専門的な体験実習を通じて、ものづくりのおもしろさを感じてほしいと思います。

■今年度の予定

5/10（水）	教務・開発援助課	学校案内、安全教育KY活動（2年次） 自分史を書いてみよう（3年次
	専門校・自動車エンジニア科	エンジン部品を考察しよう
5/30（火）	開発校・設備システム科	鋼管を切断してみよう 圧力を体験してみよう
	開発校・住宅建築科	大工道具を使おう（墨付け） 木造の仕組みを知ろう（木材の加工） 模型の組立て
10/11（水）	短大校・生産技術科	「モノづくり」を体験しよう
	短大校・建築科	建築測量体験